

2020年11月11日

報道関係者各位

GMO リサーチ株式会社

パッケージ型オンラインインタビューサービス

「MO Liteインタビュー byGMO」提供開始

～“MO Lite シリーズ”第2弾、オンラインインタビューをより気軽に～

GMO インターネットグループでインターネットリサーチ事業を展開する GMO リサーチ株式会社（代表取締役社長：細川 慎一 以下、GMO リサーチ）は、本日2020年11月11日（水）より、オンライン上で1対1のインタビューが気軽に実施できるパッケージ型オンラインインタビューサービス「MO Liteインタビュー byGMO」（以下、MO Lite インタビュー）」の提供を開始いたしました。

「MO Lite インタビュー」を利用することで、1,933万人^(※1)に調査が可能な国内最大級のパネル^(※2) ネットワーク「JAPAN Cloud Panel」へのリクルーティングから、スケジュール調整、オンラインインタビューまでをワンストップで実施することができます。

「MO Lite インタビュー」は、「簡単な調査をどこよりも早く、安く、手軽に。」を実現する調査ツールの“MO Lite シリーズ”で、企業が自社で利用するDIY型（セルフ型）リサーチツール^(※3)を使い、簡単にアンケート調査を行える「MO Lite アンケート byGMO」^(※4)に続く第2弾となります。

(※1) 2020年10月時点。

(※2) パネルとは、モニターの集合体。モニターとは、アンケート協力の承諾を得ている会員一人ひとりのこと。

(※3) DIY型リサーチツールは、アンケートの作成からデータの回収・分析までを自前でできるアンケートツールのこと。コストを抑えてインターネット調査が行えることから、昨今では多くの企業が利用している。

(※4) 2020年8月から提供している「MO Lite byGMO」を名称変更しました。

MO Lite インタビュー byGMO

【「MO Lite インタビュー」提供開始の背景】

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染拡大防止の観点から、ビジネスにおいては、会議や名刺交換の場面などでオンライン化を進める動きが活発化しています。リサーチサービスにおいても、対面でのオフライン調査からオンラインインタビューに移行するケースが増えてきており、今後さらにオンライン化が進むことが予想されます。

オンラインインタビューは、インターネット環境を利用して対象者が自宅からインタビューに参加できることから、昨今では対面で行うグループインタビューやデプスインタビュー^(※5)に代わる手法として注目されています。

しかし、“インタビュー”というと、「調査の専門家が実施するもの」「モデレーターは一定のスキルを備えている必要がある」「専用の機器が必要」「インタビュー対象者のリクルーティングが難しそう」など、堅い・敷居が高いという印象を抱きがちで、慣れないオンライン環境で実施することを躊躇する企業は少なくありません。その一方、企業においては、もっと気軽に生活者の声をマーケティングや商品開発に取り入れたいというニーズも高まっています。

こうした中 GMO リサーチは、“インタビュー”の堅いイメージを払拭するサービスとして、2020年3月から、パネル利用とオンライン定量・定性調査をワンストップで行うことができるクラウドソリューションサービス「MO Insights byGMO（以下、MO Insights）」^{エムオー インサイト}を提供しています。本サービスは、企業のオンライン上でのアンケート調査からインタビュー調査までを一貫して行えることから大変ご好評いただいています。

そして、この度 GMO リサーチは、企業のマーケッターや商品開発の担当者が生活者に気軽にインタビューを行えるよう、「MO Insights」よりもライト、かつ1対1のオンラインインタビューに特化したサービスとして、「MO Lite インタビュー」を提供することといたしました。

(※5) 対象者とインタビュアーが1対1で行う定性調査の調査手法のひとつ。

【「MO Lite インタビュー」について】

「MO Lite インタビュー」は、インタビュー対象者のリクルーティングから1対1のインタビューまでをオンライン上で完結できるパッケージ型のオンラインインタビューサービスです。

オンラインインタビューは、通常のアフライン調査で必要となるインタビュー実施会場や録画・録音機器の手配などが不要なため、コスト削減にもつながります。

■ 「MO Lite インタビュー」の特徴

(1) 短時間のインタビューにも対応

「MO Lite インタビュー」は、最短で30分からのインタビューが可能です。質問の内容や順番を予め決めておくインタビューフローなどの作成は不要で、『ちょっと聞きたい』『ピンポイントで話を聞きたい』といった簡単なインタビューにも気軽にご活用いただけます。

(2) 簡単・素早く、ターゲティング属性へのリクルーティングも可能

「MO Lite インタビュー」の入稿フォームから、インタビュー調査対象者の年齢や居住地域といった希望条件を設定することで、国内最大級のパネルネットワーク「JAPAN Cloud Panel」のモニターから簡単にインタビュー対象者をリクルーティングすることができます。さらに、インタビュー対象者を厳選したい場合、追加費用は無料で200項目を超えるターゲティング属性^(※6)からリクルーティングすることが可能です。

(3) 申し込みから最短3営業日で実施可能

「MO Lite インタビュー」内の予約管理システムでインタビュー対象者とのスケジュール調整が可能です。対象者との連絡・調整にかかる手間を大幅に軽減し、リクルーティングの時間も含めてお申し込みから最短3営業日でオンラインインタビューを実施できます。

(※6) タルゲティング属性とは、あらかじめ「JAPAN Cloud Panel」で大規模スクリーニング調査を行い、データベース化されたモニター属性の詳細を指す。

<サービス概要> (※金額は全て税別)

名 称	MO Lite インタビュー byGMO
ご 利 用 料 金	基本料金3万円 + サンプル料金1万円~ ^(※7)
インタビュー時間	30分、60分、90分、120分
調 査 手 法	1対1のオンラインインタビュー
U R L	https://gmo-research.jp/platform/mo/mo-lite-interview
申 込 方 法	上記 URL よりお申し込みください。

(※7) サンプル料金は、サンプル（インタビュー対象者）の人数・インタビュー時間に応じて変動します。

【GMO リサーチ株式会社について】

GMO リサーチは「想いを、世界に」をフィロソフィーに掲げ、企業と生活者の関係の再構築を実現する、新しいマーケティング・ソリューション・プラットフォームを普及させる事業を展開しています。

アジア 15 の国と地域で、約 3,601 万人^(※8) の消費者にインターネットリサーチが可能な「アジア クラウド ASIA Cloud パネル Panel」のネットワークを活用して、日本のみならず世界各国の企業から調査依頼を受けています。

(※8) 2020年7月時点。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

●GMO リサーチ株式会社
 経営管理部 和田
 TEL : 03-5962-0037 (代表)

●GMO インターネット株式会社
 グループコミュニケーション部 広報担当 石井・蕪木
 TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【本件に関するお問い合わせ先】

●GMO リサーチ株式会社
 国内事業部 今成・長澤
 TEL : 03-5459-5565 E-mail : c-eigyo@gmo-research.jp

【GMO リサーチ株式会社】 (URL : <https://gmo-research.jp/>)

会 社 名	GMO リサーチ株式会社 (東証マザーズ 証券コード : 3695)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役社長 細川 慎一
事 業 内 容	■インターネットリサーチ事業
資 本 金	2 億 9,903 万円

【GMO インターネット株式会社】 (URL : <https://www.gmo.jp/>)

会 社 名	GMO インターネット株式会社 (東証第一部 証券コード : 9449)
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資 本 金	50 億円